

部品交換要領書

玄関引戸 70・80型(91年～)用
戸先・外召合せ錠セット

HHW13-090
2018年3月発行



作業の前に必ずお読みください

部品交換・調整についてはお客様ご自身の責任のもと行ってください。
部品交換・調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
部品交換・調整手順が不明の場合は、パーツセンターホクセイまでお問い合わせください。

作業にあたって

部品を正しく交換していただくために、本説明書の内容をご理解いただき作業を行ってください。
部品取り付け用ねじを最後まで正しくしめつけてください。(不具合の原因となりますので、電動工具は使用しないでください。)
取りはずしや仮置きの際、傷をつけないよう床や部品をダンボール等で保護してください。
安全のため、安全上の注意事項にしたがって作業を行ってください。

安全上の注意事項

お願い

強風や大雨など悪天候時は、引戸が急に閉じる危険がありますので作業は行わないでください。
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

同梱されているもの

戸先・外召合せ錠セット	取付ねじ	部品交換要領書
HH-J-0886	戸先錠ケース取り付け用(色無): 皿 M4×8×2 本 戸先室内側化粧座取り付け用(色有): 皿 M4×25×2 本 外召合せ錠受取り付け用(色無): 皿 M4×20×2 本	本書 1 枚

作業のために準備していただくもの

プラスドライバー	ビニールテープなど
1 本	

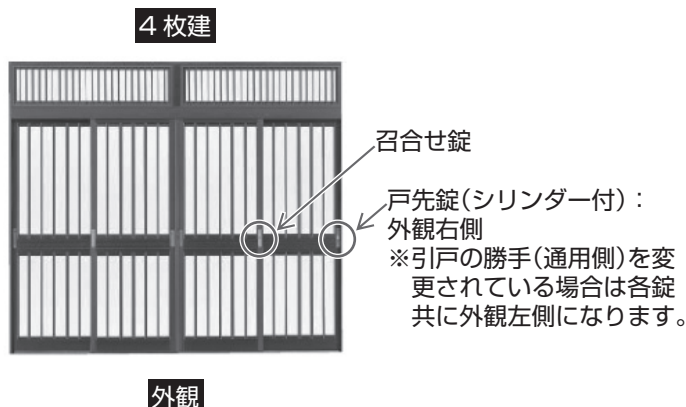
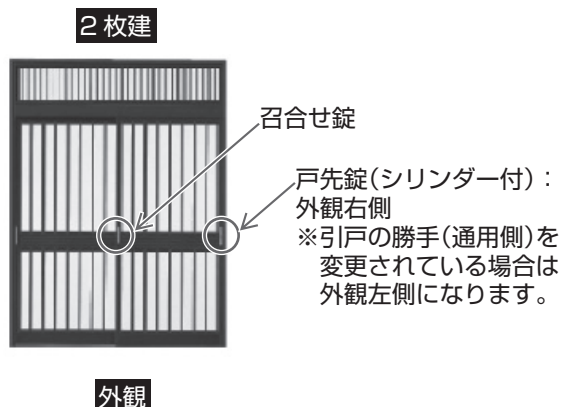
※部品が全てそろっていることを確認してください。
※外召合せ室外側化粧座(シリンダー付)と錠受は取付ねじで組み込まれています。

部品の取りはずし方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

戸先・外召合せ錠の取付位置



※部品の取り付け方は5～7ページをご覧ください。

部品の取りはずし方

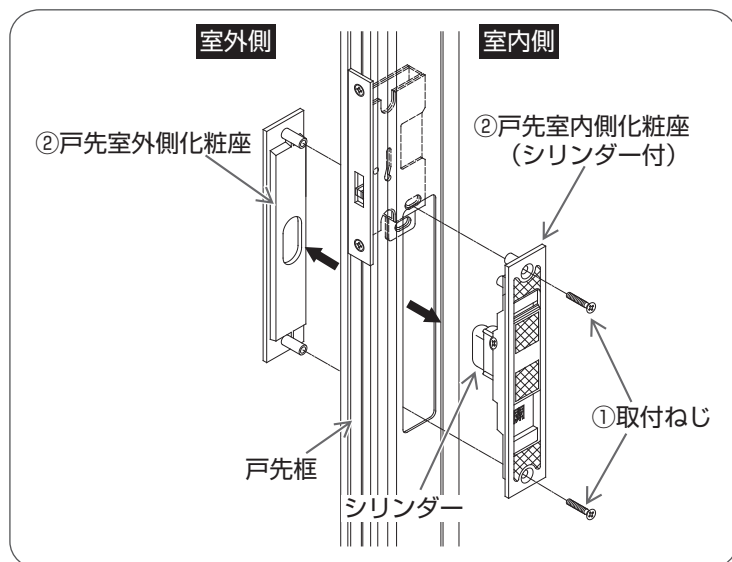
お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

※本要領書では、右勝手で説明しています。

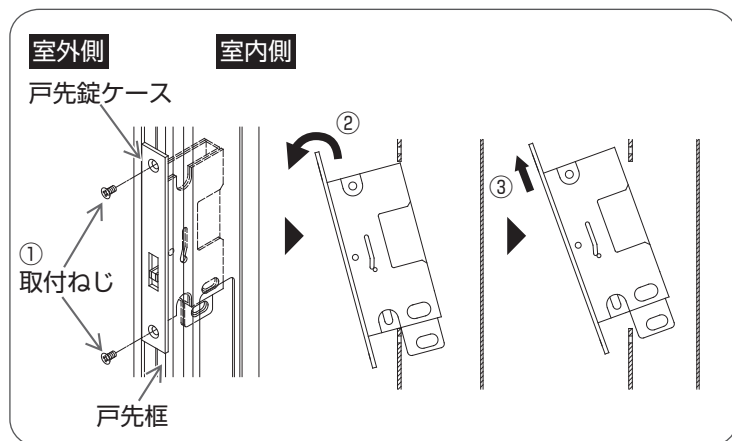
1 戸先錠の取りはずし

1-1 戸先錠の取りはずし



- ①室内側よりプラスドライバーで戸先室内側化粧座(シリンダー付)の取付ねじをはずす。
 - ②戸先室内側化粧座(シリンダー付)および戸先室外側化粧座をはずす。
- ※取付ねじをはずすと、戸先室外側化粧座がはずれます。落下に注意ください

1-2 戸先錠ケースの取りはずし



- ①プラスドライバーで戸先錠ケースの取付ねじをはずす。
 - ②戸先錠ケースの上部を引き出す。
 - ③戸先錠ケースを持ち上げてはずす。
- ※②と③は取りはずし方がわかり易いように戸先枠内部で説明しています。

※部品の取り付け方は5～7ページをご覧ください。

部品の取りはずし方

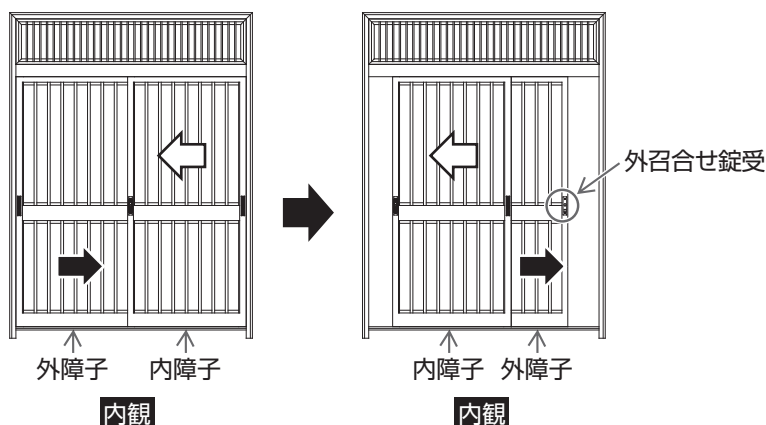
お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

2 外召合せ錠の取りはずし

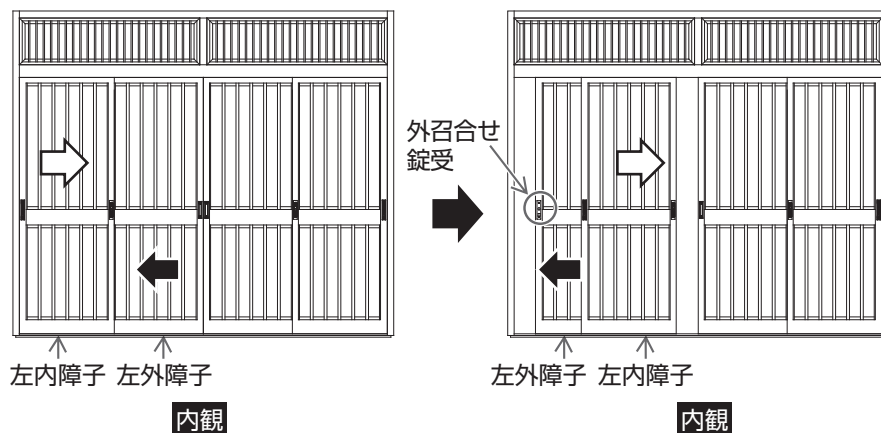
2-1 左右の障子を行き違わせる

2枚建



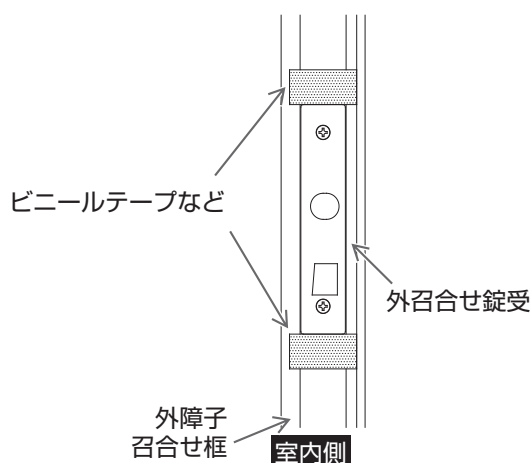
左右の障子を行き違えて内観より外召合せ錠受を見えるようにする。

4枚建



内観左側の左右の障子を行き違えて内観より外召合せ錠受を見えるようにする。

2-2 外召合せ錠受(外障子側)の位置のマーキング



外障子の召合せ枠の室内側に取り付いている外召合せ錠受の上下端部にビニールテープなどを使って取り付け位置に印を付ける。
※外召合せ錠受の取り付け時の位置合わせに必要な手順です。必ず、行ってください。

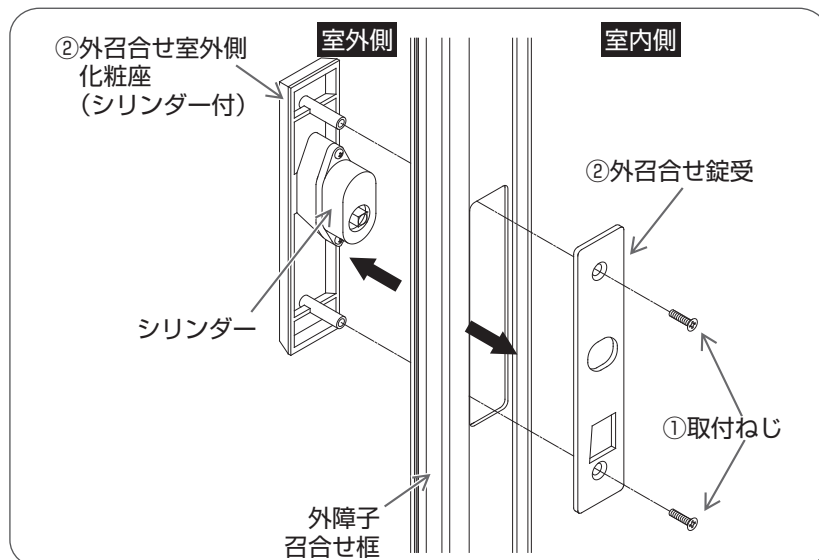
※部品の取り付け方は5～7ページをご覧ください。

部品の取りはずし方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

2-3 外召合せ錠(外障子側)の取りはずし



①室内側よりプラスドライバーで外召合せ錠受の取付ねじをはずす。

②外召合せ錠受および外召合せ室外側化粧座(シリンダー付)をはずす。

※取付ねじをはずすと、外召合せ室外側化粧座(シリンダー付)をがはずれます。落下に注意ください

※部品の取り付け方は5～7ページをご覧ください。

部品の取り付け方

お願い

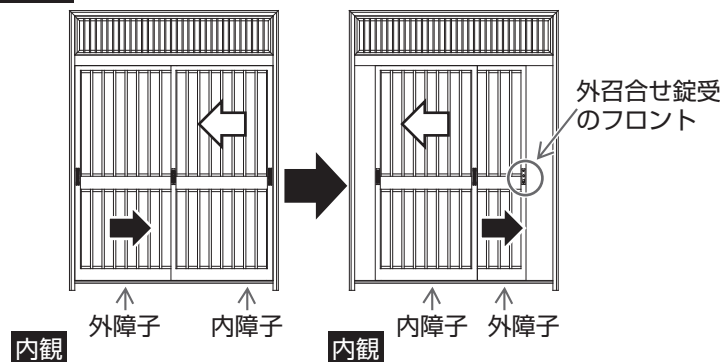
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

※本要領書では、右勝手で説明しています。

1 外召合せ錠の取り付け

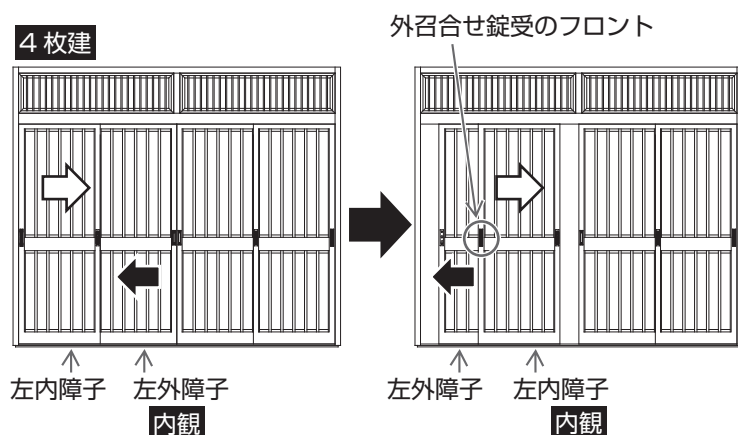
1-1 左右の障子を行き違わせる

2枚建



左右の障子を行き違えて内観より外召合せ錠受のフロントを見えるようにする。

4枚建



内観左側の左右の障子を行き違えて内観より外召合せ錠受のフロントを見えるようにする。

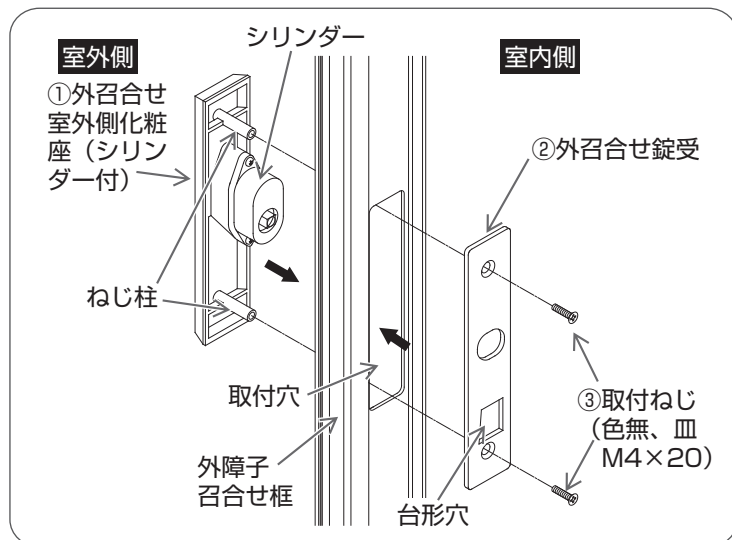
※部品の取りはずし方は1～4ページをご覧ください。

部品の取り付け方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

1-2 外召合せ錠(外障子側)の取り付け



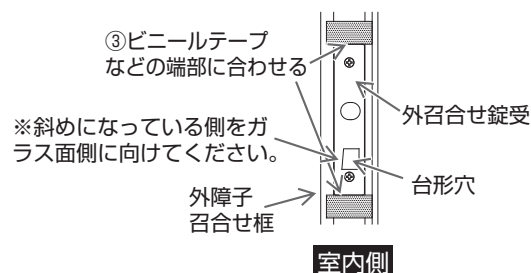
①室外側より外召合せ室外側化粧座(シリンダー付)のシリンダーを上にして外召合せ室外側化粧座(シリンダー付)を取付穴に差し込む。

②室内側より外召合せ錠受の台形穴を下にして外召合せ錠受を外召合せ室外側化粧座(シリンダー付)のねじ柱に合わせる。

※外召合せ錠受の台形穴の斜めになっている側をガラス面側に向けてください。(下図参照)

③プラスドライバーで取付ねじ(色無、皿 M4×20)をしめる。

※取付ねじをしめる際、外召合せ錠受の上下端部をビニールテープなどに合わせ、まっすぐに取り付けてください。(下図参照)



④ビニールテープなどををはがす。

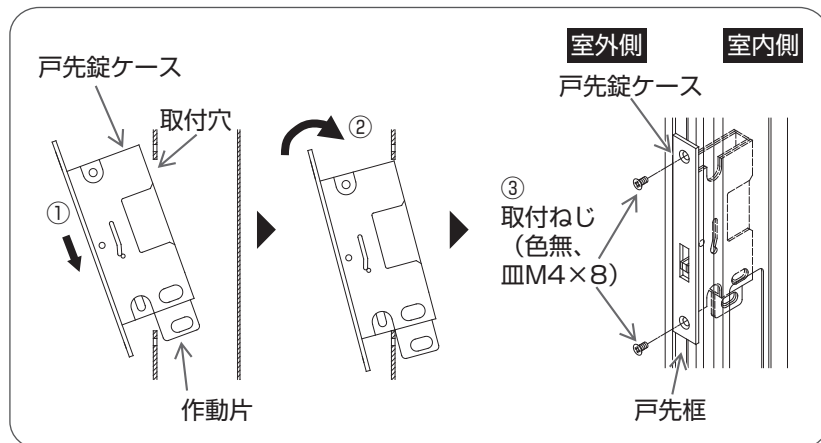
部品の取り付け方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

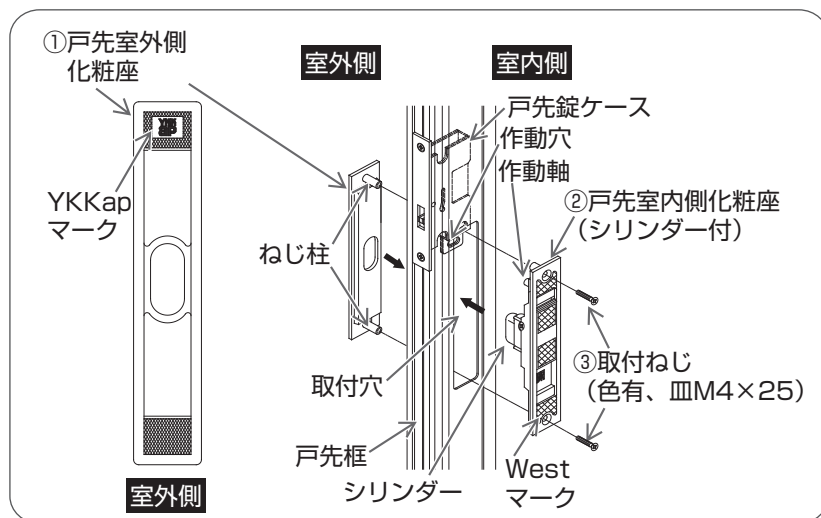
2戸先錠の取り付け

2-1 戸先錠ケースの取り付け



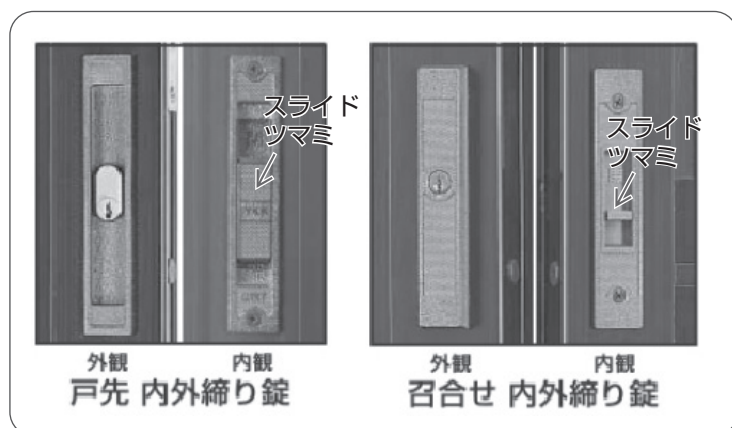
- ①戸先錠ケースの作動片を下にして取付穴に差し込む。
 - ②戸先錠ケースの上部を押し込む。
 - ③プラスドライバーで取付ねじ(色無、皿M4×8)をしめる。
- ※①と②は取り付け方がわかり易いように戸先枠内部で説明しています。

2-2 戸先錠の取り付け



- ①室外側より戸先室外側化粧座のYKKapマークを上にして戸先室外側化粧座を取付穴に差し込む。
 - ②室内側より戸先室内側化粧座のWestマークを下にして戸先室内側化粧座を戸先室外側化粧座のねじ柱に合わせて取付穴に差し込む。
- ※取付穴に差し込む際、戸先室内側化粧座の作動軸を戸先錠ケースの作動穴に合わせて差し込んでください。
- ③プラスドライバーで取付ねじ(色有、皿M4×25)をしめる。

部品の交換後のチェック



- ①部品にガタつきがないことを確認してください。
- ②取付ねじのしめつけすぎで部品が変形していないことを確認してください。
- ③錠にカギを差し込み、施解錠ができることを確認してください。
- ④スライドツマミを動かし、施解錠ができることを確認してください。
- ⑤取付ねじを強くしめると、施解錠が固くなる場合がありますので、その場合は取付ねじのしめつけを調整してください。

※部品の取りはずし方は1～4ページをご覧ください。